

瑞穂市図書館だより

「読書のまち みずほ」をめざして、子どもの読書活動を推進しています。

2024. 06 第97号

本館 058-326-2300

分館 058-328-7070

瑞穂市の花であるアジサイが美しい季節となりました。今月分館では、臨時休館があります。皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

【おしらせ】

空調機工事のため、分館は6月4日（火）～6月14日（金）休館します。

☆本館は、通常通り開館します☆



6月のイベントカレンダー

<https://www.library-mizuho-gifu.jp>



日	月	火	水	木	金	土
	* 分館のみ 4日（火）～14日（金）は臨時休館します。 * 本館はカレンダー通りとなります。					1 ＜分館＞ おはなしの会
2	3 休館日	4	5	6	7	8
9	10 休館日	11	12	13	14 ＜本館＞ 未就園児向け おはなしの会	15 ＜分館＞ おはなしの会
16	17 休館日	18	19	20	21	22 ＜分館＞ おはなしの会
23	24 休館日	25	26	27	28 ＜分館＞ 未就園児向け おはなしの会	29 ＜本館＞ ストーリーテリング ＜分館＞ おはなしの会
30	「おはなしの会」 【分館】 毎週土曜日 14：30～ 絵本フロア （6/8はお休みです） 「未就園児向けおはなしの会」 【本館】 第2金曜日 10：30～ 1階・おはなししつ 【分館】 第4金曜日 10：30～ 絵本フロア 「ストーリーテリングおはなしの会」 6/29（土） 14：30～ 【本館】 1階・おはなししつ					



『ジジイの文房具』

本館所蔵

沢野 ひとし//著 <589.7/サ>

わたしたちの傍にはいつも文房具があります。この本は文房具についての18編+15のコラムを収録しています。著者と家族と作家さんとの文房具の思い出が、沢野さんのふんわりとした文体とイラストで紹介されています。万年筆や分度器、地球儀などはじめ、文房具が愛おしく感じられることでしょう。



『少女小説とSF』

分館所蔵

日本 SF 作家クラブ//編 <913.6/シ>

「星へ行く船」シリーズの新井素子さんをはじめ、9名の少女小説家による豪華 SF（&ファンタジー）小説アンソロジー！むかし少女小説を読んでいた方。はじめて少女小説にふれるという方。年齢や性別問わず、ぜひ手に取って頂きたい一冊です。



※他にもまだまだあります♪ 一般（毎週土曜日発行）・児童（隔週土曜日発行）の新刊案内をご覧ください。両館お取り寄せできます。貸出中の場合は、予約できます。お気軽にお尋ねください。

『イライラ文学館』

本館所蔵

頭木 弘樹//編 <908.3/イ>

理不尽なことが多いこの頃、怒りや不安……。イライラするときってありますよね。そんな時にこちらの本はどうでしょうか。古典的名作やエッセイ、マンガまでバラエティー豊かな9つの物語が楽しめます。イライラした時はイライラする物語に触れてイライラを相殺しましょう！お試しください。



『しごとのどうぐ』

両館所蔵

三浦 太郎//作 <E/ミ>

この絵本では、素敵なイラストでたくさんの道具を紹介しています。そして次のページを開くと、その道具を使って仕事する人が登場！！くぎ、かなづち、のこぎり、クランプ、のみ、さしがね……。このどうぐ、つかうのはだれ？ 道具をみて、一緒にかんがえてみましょう。



本館 テーマブック

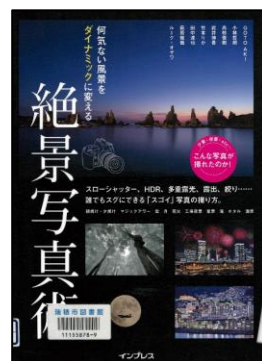
今月のテーマ 『写真をパシャリ』



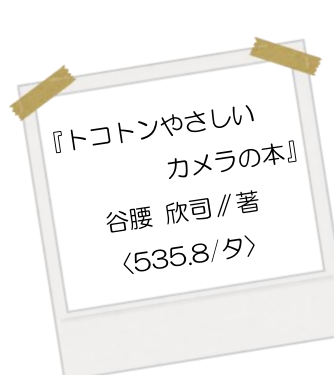
写真撮影の目的は人によって様々。特別な日や旅行先の思い出を残すため、子供の成長の記録を綴るため、日常のちょっとしたことを切り取るため、おいしそうな食べ物を他の人と共有するため…。そんな写真のやり方、楽しみ方などについての本、集めてみました。



『カメラの
きほん練習帳』
松本 茜//著
<746/マ>



『何気ない風景を
ダイナミックに
変える絶景写真術』
GOTO AKI//著 他
<743.5/ナ>



『トコトンやさしい
カメラの本』
谷腰 欣司//著
<535.8/タ>

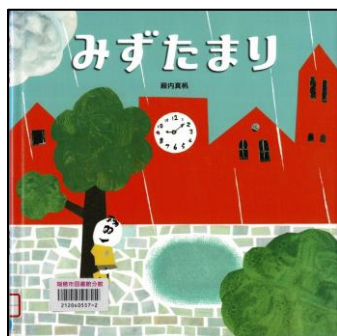


『スクラップブック
アイデア帖』
平田 美咲//編
<744.9/ス>



分館 テーマブック

今月のテーマ 『雨・水の本』



『みずたまり』

分館所蔵

殿内 真帆//作 <E/ト>

雨があがり、ふくちゃんがおうちの前にできたみずたまりに入って遊ぼうとしたら、「おいおい、しずかにしておくれ」って、みずたまりが言いました。どうやら、みずたまりは自分にうつるいろんなものを見ているようです。毎日ふくちゃんに何を見たか教えてくれます。けれど、みずたまりは少しずつ小さくなっていて・・・。

リブ
L・I・B

ヤングアダルト

YA向け おすすめの本



『JK、インドで常識ぶっ壊される』 本館所蔵 熊谷 はるか//著 <292.5/ク>

父親の赴任のため家族とインドへ。何も知らない間に降り立った国。インドって怖いところ？カレーばかり食べてるの？恐る恐るスタートした現地での生活で、インド人のイメージのターバン巻きの人は全人口の1%しかいないこと、裕福な子どもたちと、スラムの子どもたちの格差などを知ります。インドの光と影を描くJK（女子高生）の滞在記です。



『世界ぐるぐる怪異紀行』 両館所蔵 どうして“わからないもの”はこわいの？ 奥野 克巳//監修 <児/388/セ>

世界はたくさんの怪異であふれています。ベナンの妖術師や有名なヒマラヤの雪男。鬼や魔女、呪いはアニメや小説、漫画などでも目にしますね。でも詳しくは知らない・・・そんな不思議で、こわい？怪異の世界。本書を通して巡ってみませんか？

イベントニュース

五月のこどもの読書週間にあわせて、
本館で「親子でおりがみ教室」
分館で「子どもの本のリサイクルフェア」を開催しました。

親子でおりがみ教室



子どもの本の リサイクルフェア

